




















カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																						
SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	18	【3Rの推進】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる	●		商品の原材料であるかんなくずは通常ゴミとして扱われていたものであり、3Rの推進に貢献している										12.5		14.1					
	19	【カーボンニュートラルに向けた取組】 ・カーボンニュートラルの実現を目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる	●																		17.2	
	20	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めるとともに、高知県における水資源の質と量の保全に取り組んでいる	●							6.4 6.6												
	21	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格等を取得している	●							6	7				12	13.3	14	15				
	22	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	●												12.6							
	23	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー効率の向上や、再生可能エネルギーの利用・供給に取り組んでいる	●									7.2						13				
	24	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	●			高知県産材の、針葉樹のかんなくずを利用した商品である										12.2	13	14	15			
25	【食品ロスの削減】 ・食品ロスの削減に取り組んでいる	●								6.4					12.3 12.5		14	15		17		
公正な事業履行	26	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	●		公正な事業は、社会ルールであることを、社員に周知している															16 16.5		
	27	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		公正な競争を常に社員に周知している															16		
	28	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	●		商標登録など、知的財産保護に努めている							8.2 8.3	9									
	29	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	●		社員情報、顧客情報は個人情報保護法に基づき管理している															16		
	30	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	●																		16	
	31	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	●							5		8		10	12	13	14	15	16	17		
製品・サービス	32	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保する仕組みを構築している	●		金属複合商品に関しては、最新の製造管理を行っている										12.4							
	33	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	●		一品ごとの検査を実施し、商品の品質を確保している								9									
	34	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）	●		商品の構成材料をできるだけ環境に配慮した資源としている						6				12	13	14	15				
35	【木質化の取組】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している	●		内装に、県産材ヒノキのフローリングを使用している						6.1 6.6	7				11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			

カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																							
	36	【社会課題解決・サービス】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる			● プラスチック造花を、木製に変更提案できる商品開発に取り組んでいる	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
社会貢献・地域貢献	37	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し、適切に対応している			● 地域産の木材を使った商品であることを地域に発信している				4					9		11	12		14	15		17	
	38	【社会貢献活動】 ・寄付やボランティアなど、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる			● ワークショップイベントに講師として参加し、木育普及を行っている				4							11			14	15		17	
	39	【地域資源の積極的利用】 ・高知県産の原材料を優先的に使用し、地産地消・地産外銷に努めている			● 商品であるかなばフラワーは通常破壊されるかんなくずを利用している点においてSDGsの象徴的商品であり、木材協会等と連携して環境先進県のPRを実施している								8	9		11	12						
	40	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透している			● 法令遵守は基本であることを自覚している																	16	
	41	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している			● 現在事業戦略の策定にむけて取り組んでいる								8	9								17	
	42	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している			● 環境に及ぼす影響を把握する担当者を配置している																16		
	43	【利害関係者との対話】 ・利害関係者（ステークホルダー）※との対話により、自社の活動が利害関係者に及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）			● 顧客と対話を行い、自社活動の把握や改善を行っている																16	17	
	44	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている			●																	16	
	45	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定・評価し、マネジメントするプロセスを整備している			●																	16	
	46	【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility : 企業の社会的責任) の考えに基づき、企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる			●																	16	
	47	【災害や事故等への備え】 ・地震や水害等の自然災害、事故、新型コロナウイルスなどに備え、事業継続計画（BCP）を策定するとともに、その実効性を上げるために訓練や見直しを行うなど、事業継続マネジメント（BCM）にも取り組んでいる			●									9		11		13 13.1				16	
	48	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			●								8	9								17	
持続可能な社会・地方創生	49	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難計画の策定や事前防災対策を進めている			● ハザードマップの確認や防災備品の用意をしている				4							11.5		13.1				16	
	50	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成し、地域消防団の活動に参加したり、地域の防災力向上の取り組みを進めている			●	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	51	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている			● 木育に関するボランティア団体を運営している(こうち木育ねっと)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	52	【産業人材の確保】 ・企業の成長戦略の実現に向け、UIターン就職の促進や若者の県内就職の促進などに関する取り組み、就職氷河期世代の就職支援に関する取り組みを実施している			●				4.4					8.5 8.6									17
	53	【中山間地域を意識した取組】 ・中山間地域の振興に寄与する取り組みを実施している			● 商品の原材料の調達、中山間地域から行っている									8	9		11						